

※三田オープンカレッジは土曜日4回で本格的な学術に触れる新しい学びの場です

ニュースの見方、考え方（その1）—ジャーナリズム論の視点から時事問題を読みとく—



2021年05月15日(土)

3限 (13:00~14:30)

開催回：4回

受講料：15,000円（税込）

学 期	春学期前半	講座番号	21103
教 室	オンライン講座	形 式	レクチャー形式
備 考	・1回(90分)、全4回の講座です。・受講者の皆さんからの積極的な質問や意見をお待ちしています。・掲載内容は2021年4月1日時点の情報です。		

講座概要

メディアを通じて社会を知る、社会を通じて自分を知る、これが私のジャーナリズム論の原点です。メディアで報じられたことを通じて社会を知り、社会の動向と自分の考えを比べて自分を知る、この作業を行うために私たちはメディアやジャーナリズムについて学ぶというわけです。この講義では、気になるニュースについて簡単な解説をし、ニュースの見方や考え方に関する実践的なヒントを提供します。そのあと、『批判する/批判されるジャーナリズム』（大石裕著、慶應義塾大学出版会、2017年）を使ってニュースの見方や考え方に関して、研究や調査の観点から講義します。皆さんのニュースを見て、考える力を少しでも向上できればと願って、授業を行いたいと考えています。

修了条件

全講座回数の4分の3以上の出席および担当教員による判定

講師紹介

大石 裕 慶應義塾大学 名誉教授（慶應義塾常任理事／三田オープンカレッジ長）

・慶應義塾大学法学部政治学科教授（ジャーナリズム論・政治コミュニケーション論）、慶應義塾常任理事・主な著書として『政治コミュニケーション』、『ジャーナリズムとメディア言説』、『メディアの中の政治』（いずれも勁草書房）、『批判する/批判されるジャーナリズム』、『コミュニケーション研究』（いずれも慶應義塾大学出版会）、などがある。

・現在、TBSラジオ番組審議会委員長、Yahooニュースメディア運営に関する第三者委員会委員、日本アカデミア幹事などに就いている。

スケジュール

日時	内容
2021年05月15日(土) 3限 (13:00~14:30)	主題：ニュースとは何か 説明：ニュースという情報の特質について解説する。
2021年05月22日(土) 3限 (13:00~14:30)	主題：ニュースバリューとニュースの編集プロセス① 説明：この出来事はなぜニュースになったのか、この出来事はニュースとしてなぜ大きく取り上げられたのか、という問題について説明する。
2021年05月29日(土) 3限 (13:00~14:30)	主題：ニュースバリューとニュースの編集プロセス② 説明：2回目と同様
2021年06月05日(土) 3限 (13:00~14:30)	主題：フェイクニュースという「社会問題」 説明：フェイクニュースに関して、SNSなどの新たなメディアとの関連を中心に考える。

受講のお申込み

開催回：4回	受講料：15,000円（税込）
--------	-----------------

講座概要

【実施日程】

春学期前半：5月15日、22日、29日、6月5日
春学期後半：6月19日、26日、7月3日、10日
春学期補講：6月12日、7月17日
秋学期前半：9月25日、10月2日、9日、16日
秋学期後半：10月30日、11月6日、13日、27日
秋学期補講：10月23日、12月4日

【募集形式別受講料・募集人数】

講座I（レクチャー形式、全4回）：1.5万円、70名
講座II（ゼミ形式、全8回）：10万円、20名



三田オープンカレッジ公式ページ

<https://www.moc.keio.ac.jp/>

三田オープンカレッジ事務局連絡先

keio-moc@withus-inc.co.jp

